



「フィリピンに本をおくる会」通信 No1/2015.10

発行所：『フィリピンに本をおくる会』事務局（代表：金子多美江）

<前期号>

〒338-0012 さいたま市中央区大戸 4-8-13 ☎ 048-831-7538

～～ごあいさつ～～

美しい季節になりました。皆様御元気でお過ごしでしょうか？

「フィリピンに本をおくる会」の設立には多大の暖かいお気持ちをお寄せいただき、ありがとうございます。お陰様で年間300冊送付できる額に達し、感謝に堪えません。現地でも図書館長のリサさんを中心に苦しい生活状況の中、無給で図書館を開け、子どもたちのために頑張っています。2か月に一度のレポートにはどんなに子どもたちが喜んでるか、そして大人の来館が多くなっているか、記されています。また奥地のケサンパルにも本を運び、大人・子どもたちから感謝の手紙も届いています。

早いもので、会の活動が始まってもう半年が経過し、無事に続くかどうか心配の日々でしたが、日本におけるこの間の活動を簡単にご報告、ともに喜んでいただきたいと思います。

<前期活動報告>

- 4月 ・「フィリピンに本をおくる会」の
設立準備活動
 - 5月 ・第1回生活用品発送（4箱）
・横浜「手しごと展」で作品販売
・大宮フリーマーケット出店販売
・「資材まつり」参加
 - 6月 ・川口リアア出店販売
・八王子チャリティコンサート
・「あむあむ」100回記念会
 - 7月 ・「本」と「毛糸」の整理
 - 8月 ・「子どもの本研究会全国大会」参加
作品販売（オリンピックセンター）
・第1回「本づくりの会」
・第2回荷物発送（本50冊を入れ4箱）
 - 9月 ・第2回「本づくりの会」
・「本づくりの会」（あむあむ）
・紙芝居応募（2編）
・第3回荷物発送（本135冊入れ4箱）
- ※ あむあむ（毎月1回実施／8月除く）
※ 翻訳会（毎月2回実施）
※ 運営委員会（必要に応じ随時開催）

<今後の予定>

- ・本115冊以上の購入、翻訳、制作、送付
- ・大宮、北浦和フリーマーケット参加
- ・「やってるよ」「びーんず」出店販売など

横浜のIさん、自宅を開放して「手しごと展」を
催し多数のあむあむ製品を販売して下さいました。



八王子のSさん、比国演奏家によるチャリティコ
ンサートを開き、全収益を寄せて下さいました。



Oさんご夫妻は、奥様の指導する合唱団に呼びか
け、12箱も生活用品を集めて下さいました。

がんばってます シェラマドレ図書館！！ ～～現地だよ！～～



SPMのメンバー。左からジャニスさん、リサさん、アナリンさん、一人おいてオモンさん。

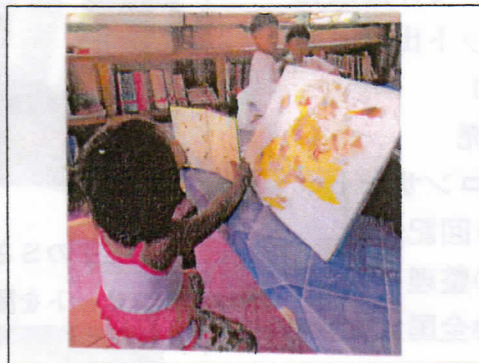
日本の皆さん、お元気ですか？ 私たちアナリン・ジャニス・リサ・それにちょっとおじいさんになったオモンは、元気です。給料がなく苦しい生活ですが、心は満ちています。なぜならたくさんのおもちゃが毎日たくさん本を読みに来てくれるからです。

最初は週に1度開館と思っていましたが、今は4～5日開いています。驚くことは大人がたくさん来てくれることです。電気がないので、日の暮れるまで読みます。ケサンパルは、テルマさんが子どもたちに読み聞かせをしています。私たちのために、日本の人が苦勞してくれていることを、本当に感謝しています。

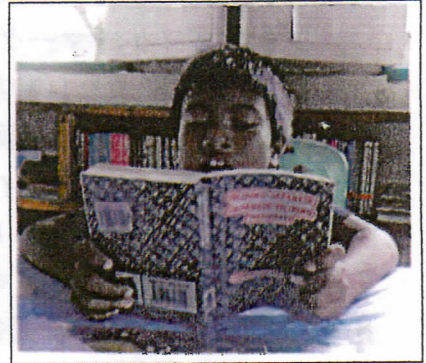
図書館を愛する人々



*プラナダさんは36歳。大人でもたくさん本を読み、読めなかった字も分かるようになりました。



*イータンちゃんは3歳で未だ字は読めないのに、いつもたくさん本を持ってきて絵に見入っています。



*バロロイ君は9歳。辞書が大好きで1語ずつ、大きな声で読んでいます。

今年も 紙芝居がやってきた！！

- ① マンガーハン図書館「辞書」
 - ② マガタ図書館「ほくだって勉強したい！」
- 力作です。今年も入賞するでしょう！



*タブソさんは高校生だけれど心臓の病気で学校をやめました。図書館で本を読むのが楽しみです。

～～会計から～～
スタッフと子どもたちにクリスマスプレゼントを送りました。